事業番号	15　10　01

事業改善シート（30年度実施事業分）

■当初要求　□当初予算案　□補正予算案　□点検

事　業　名	スポーツ環境整備管理事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	スポーツ課
		実施期間	S37 ～	E-mail	sports-ka@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン）　※計画策定中のため変更があります

政策推進の基本方針	人をひきつける快適な県づくり

1　事業の概要

現状（予算編成時）	○県営体育施設は、いずれの施設も建設から20年近く経過し、老朽化が進行していることから、改修が必要な箇所が増加している。 ○白馬ジャンプ競技場のラージヒルジャンプ台は本州で唯一の施設であり、国際大会や全国大会の開催、県内選手の練習等に活用されている。	30年度要求額	1,759,788 千円
		職員数	1.50 人
目指す姿	○県営体育施設の維持管理を適切に行いつつ、施設の老朽化に伴う改修や競技規則に沿った改修を適時実施し、施設機能の維持・向上及び利用者の安全かつ快適な利用を図る。 ○長野冬季五輪の開催県として、県が所有するオリンピック施設（ラージヒル）を活用した「FISサマーグランプリジャンプ白馬大会」の開催を支援し、有形無形のオリンピック財産を継承するとともに、スキー競技の振興を図る。 （主な実施内容：県営体育施設維持管理、冬季国際大会経費補助、県立武道館建設、スポーツ推進審議会開催　など）		

事業コスト

区　分（単位：千円）		28年度	29年度	30要求	30予算案
予算額	前年度繰越				
	当初予算	751,537	214,304	1,759,788	
	補正予算	43,166			
	合計（A）	794,703	214,304	1,759,788	0
Aの財源	一般財源	308,707	147,501	450,724	
	県　債	337,000	65,000	1,282,000	
	国庫支出金			25,261	
	その他	148,996	1,803	1,803	0
決　算　額（B）		720,479			
概算人件費	職員数（人）	1.50	1.50	1.50	
	概算人件費（C）	11,871	11,871	11,871	0
概算事業費（B（A）+C）		732,350	226,175	1,771,659	0

指標及びその達成状況

No	成果指標	28年度末	29年度末（見込）	30年度 目標値	30年度 成果	30年度 達成状況
①	FISサマーグランプリジャンプ白馬大会入場者数 ※上段　:晴天時 括弧書:荒天時	ー (5,880人)	13,390人 （　ー　）	14,000人 (6,000人)		

成果指標設定理由	①県有施設の有効利用度とオリンピックレガシー継承の状況を把握するため、「FISサマーグランプリジャンプ白馬大会」の入場者数を成果指標に設定

指摘事項等への対応	指摘事項	対　応
□ 監査 □ 決算特別委員会 □ 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	政策推進の基本方針	細事業名	30年度　実施内容（予定）	職員数（人）	29年度（当初）	30年度（要求）	30年度（予算案）
1	快適	スポーツ推進審議会開催事業費	スポーツの推進に関する重要事項の調査審議	0.10	550	192	
2	快適	冬季国際大会経費補助事業費	「FISサマーグランプリジャンプ白馬大会」開催経費に対する補助を実施する	0.10	7,000	7,000	
3	快適	県営体育施設管理運営事業費	長野・上田野球場及び白馬ジャンプ競技場の維持管理及び改修工事を実施する	0.30	69,554	227,143	
4	快適	県立武道館建設事業費	本県の武道振興の拠点となる県立武道館を建設するため、設計・調査を実施する	1.00	137,200	1,525,453	
			合計	1.50	214,304	1,759,788	0

※「2　事業を構成する細事業の内容」の「施策推進の基本方針」の略称については次のとおりです。
学び…学びの県づくり　産業…産業の生産性が高い県づくり　快適…人をひきつける快適な県づくり　いのち…いのちを守り育む県づくり
居場所・出番…誰にでも居場所と出番がある県づくり　自治…自治の力みなぎる県づくり